

担当教官: 青山 亨. 東京外国語大学外国語学部インドネシア語専攻(総合文化講座)  
 研究室: 633. オフィスアワー: 月曜日2限. 電話: 042-330-5300. メール: taoyama@tufs.ac.jp  
 ウェブサイト: <http://www.tufs.ac.jp/ts/personal/aoyama/>

授業科目	総合科目II	授業題目	表象としての映画 (9408)
対象学年	1年次~4年次	教室	アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
日時	2011年1月13日、1月20日、1月27日 木曜日・2限		
授業の目標	インドネシア映画『虹の兵士たち』を3週にわたって鑑賞する。鑑賞に際しては、「とき、時」というテーマについて考慮する。		
教材・参考書等	プリントを配付する。プリントに参考ウェブサイトを掲載。 授業で配付した資料は下記ブログからもダウンロード可能。 <a href="http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/aoyama/2011/01/113_1.html">http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/aoyama/2011/01/113_1.html</a>		
成績評価	各授業後にレスポンス・ペーパーを提出。学期末にレポート(選択制)を提出。		
注記	リレー講義の3回分を担当。問合せはコーディネーターの加藤雄二先生(英語専攻)まで。		

### 1. 作品について

インドネシア映画『虹の兵士たち』(原題Laskar Pelangi、英題Rainbow Troops、インドネシア語、英語字幕付き、125分、インドネシア、2008年公開)。2004年に発表されてベストセラーとなったアンドレア・ヒラタの同題の自伝的小説に基づいた作品。映画はインドネシアで観客動員数450万人に達し、インドネシア映画史上最大のヒット作となった(ちなみに日本では『千と千尋の神隠し』が2350万人で最高)。同じスタッフによる続編『夢追いかけて』(Sang Pemimpi)が2009年に公開された。

・第34回香港国際映画祭(2009年)公式招待作品。第3回アジア映画大賞最優秀作品賞・最優秀編集賞ノミネート。SIGNIS賞受賞。

・第59回ベルリン国際映画祭(2009年)パノラマ部門出品。

・第19回福岡国際映画祭・アジアフォーカス(2009年)上映。

監督: リリ・リザ(Riri Riza)

原作: アンドレア・ヒラタ(Andrea Hirata)

脚本: サルマン・アリスト(Salman Aristo)

編集: ドノ・ワルヨ(Dono Waluyo)

主題歌: ニジ(Nidji)「虹の兵士たち」

配役

・ムスリマ先生 (Ibu Muslimah): Cut Mini Theo

・ハルファン校長 (Pak Harfan): Ikranegara

\*イカル (Ikal): Zulfanny

\*リントラン (Lintang): Ferdian

\*マハル (Mahar): Verrys Yamarno

・ズル (Pak Zulkarnaen): Slamet Rahardjo

・青年時代のイカル: Lukman Sardi

・青年時代のリントラン: Ario Bayu

・イカルの父: Mathias Muchus

・イカルの母: Rieke Diah Pitaloka

・バクリ先生 (Pak Bakri): Teuku Rifnu Wikana

・リントランの父: Alex Komang

・アミアウ=アリンの父 (A Miauw): Robby Tumewu

\*ハルン (Harun): Jeffry Yanuar

\*サハラ (Sahara): Dewi Ratih Ayu Safitri

・フロ (Flo): Marcella El Jolia Kondo

・アリン (A Ling): Levina

注: \*は虹の兵士たち10人のメンバー。PakとIbuはインドネシア語でそれぞれ男性と女性の敬称。A LiangのAは華人に特徴的な名前。



リリ・リザ監督



ハルファン校長(左)とムスリマ先生(右)

## 2. リリ・リザ監督

1970年、インドネシアのスラウェシ島マカッサルの生まれ。ジャカルタ芸術学院映画学部卒業後、ロンドン大学ロイヤル・ホロウェイ校で長編映画脚本学を専攻し修士課程を修了する。2000年に『シェリナの冒険』(Petualangan Sherina)で初めて長編作品を監督。その後の監督作『エリアナ・エリアナ』(Eliana, Eliana, 2002年)、『ギー』(Gie, 2005年)、『永遠探しの3日間』(3 Hari untuk Selamanya, 2006年)は、いずれも世界各地の国際映画祭で受賞している。

## 3. 物語の発端

1974年、インドネシア西部のブリトゥン島が舞台。主要産業の錫採掘で賑わうが、豊かになった人々は一握りで、多くは資源の恩恵を受けられない貧困層の漁師や採掘労働者であった。廃校寸前の小学校にようやく入学した個性豊かな10人の子どもたちを、新人女性教師のムスリマは「虹の兵士たち」と名付けて、熱心に教育する。

## 4. 物語を理解するためのポイント (その1)

### 1) インドネシア

人口2億4千万人。ジャワ人、スンダ人、マドゥラ人、バリ人、マレー人など490以上の民族からなる。また、外来の華人が人口の3%程度を占める。それぞれ固有の言語をもつが、マレー語を基礎とするインドネシア語が公用語である。民族のなかではジャワ島の中・東部に住み、人口の40%を占めるジャワ人が政治的・文化的にも優位を占める。国民の86%はイスラーム教徒だが、信仰の自由が認められており、キリスト教徒、ヒンドゥー教徒、仏教徒がいる。

### 2) パンチャシラ

インドネシアの国家五原則。

1. 唯一神への信仰(星)
2. 公平で文化的な人道主義(鎖)
3. インドネシアの統一(バンヤン樹)
4. 協議と代議制に内在する叡智に導かれる民主主義(水牛)
5. インドネシア全人民に対する社会正義(稲と綿花)

インドネシアの国是

「ビネカ・トゥンガル・イカ」多様性の中の統一



### 3) インドネシア現代政治史

別紙「インドネシア年表」を参照

## 5. 参考文献・ウェブサイト

アジアフォーカス福岡国際映画祭2009

<http://www.focus-on-asia.com/lineup/01.html>

Internet Movie Database "Laskar Pelangi".

<http://www.imdb.com/title/tt1301264/>

国際交流基金アジア映画ベストセレクション2009

[http://www.jpff.go.jp/j/culture/media/domestic/movie/asia2009\\_1.html#laskar](http://www.jpff.go.jp/j/culture/media/domestic/movie/asia2009_1.html#laskar)

『海から始まる?!』「インドネシア映画の新しい風 リリ・リザ『虹の兵士たち』」

[http://umikarahajimaru.at.webry.info/200903/article\\_14.html](http://umikarahajimaru.at.webry.info/200903/article_14.html)

インド文明の影響を受けた時代	8世紀後半	仏教系シャイレンドラ王国がボロブドゥール寺院を建立。
	9世紀半ば	ヒンドゥー教系マタラム王国がプランパナン寺院を建立。
	1293年	ジャワに元寇。ヒンドゥー教系マジャパヒト王国が東部ジャワに建国。
	1343年	マジャパヒト王国がバリ島を占領。王国の最盛期。宰相ガジャマダ。
イスラームの定着・オランダの植民地支配を受けた時代（オランダ領東インド）	1511年	ポルトガルがマルク諸島（香料諸島）に進出。
	1582年頃	イスラーム系マタラム王国が中部ジャワに建国。
	1596年	オランダ船隊、ジャワに到達。1602年オランダ東インド会社成立。
	1619年	オランダ東インド会社がジャヤカルタを占領、バタビアに改名。
	1755年	オランダの干渉でマタラム王国が分裂。
	1798年	オランダ東インド会社解散。オランダ領東インドの成立。
	1811年	イギリスの副総督ラッフルズがジャワを占領（1816年まで）。
	1830年	ジャワで強制栽培制度が開始。
	1901年	倫理政策が開始（1927年頃まで）。
	1912年	アチェ戦争（反オランダ戦争）が終結。オランダ領東インドの完成。
1928年	10月28日、インドネシア民族主義者たちが「青年の誓い」（インドネシア人、インドネシア国、インドネシア語という目標）を宣言。	
日本軍政期	1942年	日本軍が占領。バタビアをジャカルタに改名。
スカルノ政権	1945年	<b>8月17日、インドネシア共和国独立宣言。初代大統領スカルノ。1945年憲法を公布。</b>
	1949年	ハーグ協定、インドネシア連邦共和国。ダルル・イスラム運動。
	1950年	1950年憲法。インドネシア共和国成立。国連に加盟。
	1955年	バンドンでアジア・アフリカ会議を開催。第1回総選挙。
	1959年	スカルノ、制憲議会を解散し、1945年憲法に復帰。ナサコム体制。
スハルト政権（オルデ・バル「新体制」）	1965年	<b>9月30日事件。反共クーデターによりスハルトが権力を掌握。</b>
	1966年	スカルノ、スハルトに大統領権限を委譲（1968年に第2代大統領に正式就任）。共産党を非合法化。
	1967年	ASEAN（東南アジア諸国連合）結成に参加。中国と断交。
	1969年	住民投票によりオランダ領西イリアン（パプア）がインドネシアに帰属。
	1974年	<b>田中首相訪問、反日暴動。</b>
	1976年	ポルトガル領東ティモール併合宣言（1975年に軍事介入）。
	1977年	福田首相訪問、マニラで「福田ドクトリン」表明。
	1984年	アサハン開発計画完成。食糧自給を達成。
	1988年	経済規制の緩和が本格化。
	1989年	民間テレビ放送開始。
	1990年	中国と国交回復。
	1994年	APEC（アジア太平洋経済協力）を開催、議長国となる。
	1995年	GDP 経済成長率 8.2%。
	1997年	5月、総選挙実施。7月、タイを中心に <b>アジア通貨危機</b> 。8月、ルピアが自由変動制へ移行。10月、IMFに支援要請。
民主改革期（レフォルマシ）	1998年	3月、スハルト7選。5月21日、スハルト退陣。ハビビ副大統領が <b>第3代大統領に昇格。レフォルマシ始まり、憲法改正・地方自治・国軍の非政治化の方針</b> 。経済成長率マイナス15%。マレーシアでASEAN+3（日中韓）首脳会議。
	1999年	6月、総選挙実施。10月、アブドゥルラフマン・ワヒドが第4代大統領。第1次憲法改正（以後2002年までに4回）。第1回G20会議に参加。
	2000年	経済回復進み、GDP 経済成長率 4.8%。
	2001年	7月、国民議会議長が大統領を解任。メガワティ・スカルノブトリが <b>第5代大統領</b> 。
	2002年	5月20日、東ティモール独立。10月12日、ジュマー・イスラミヤによるバリ爆弾テロ事件。
	2004年	4月、総選挙実施。9月、大統領選挙決戦投票でスシロ・バンバン・ユドヨノが <b>第6代大統領</b> 。12月26日、スマトラ沖大地震・津波（死者約13万人）。
	2005年	アチェ和平合意成立。ASEAN 中国 FTA（ACFTA）が開始。
	2006年	5月27日、ジャワ島中部地震（死者約5000人）。IMF 債務を完済。
	2007年	8月、日本との経済連携協定（EPA）に署名（2008年7月発効）。
	2008年	EPAに基づき看護師・介護福祉士候補208人が来日。
2009年	4月、34政党が参加し総選挙。民主党が1位。7月、大統領選挙。ユドヨノ再選。	

## 「表象としての映画 II」後期試験・レポート課題

コーディネーター：加藤雄二

### 課題

レポート：

後期の授業で鑑賞した映像作品のひとつあるいは複数について、なるべくアカデミックな視点からレポートを作成する。採点は原則として当該の映像作品を扱った教員が行う。

試験：

レポートと同じ。ただし、試験を受験することを希望する受講者は、試験時間内に答案用紙にレポートと同じ課題に解答することになる。資料などの持ち込み可。

注意事項：

レポート答案が剽窃と判断されないよう、注釈を完備すること。試験は当日までにレポートを作成することができなかつた学生などに受験の機会を与えるために設けられているので、通常はレポートを提出する受講生のほうが圧倒的に多い。

レポートの長さ

日本語 4000 字程度

英語など日本語以外の言語でレポートを執筆したり、試験に解答したりすることを希望する学生は、コーディネーターに申し出てください。

試験の答案については、レポートと同じ文字数基準に従わなくてよい。

### レポート締め切りおよび試験日程・会場

レポート締め切り：2月3日（木）深夜から翌日早朝あたりまでは可。

試験日程・会場：2月3日（木）2限の通常授業時間にアゴラ・グローバル。

### 提出方法（重要）

電子メールで提出すること。つぎの手続きを絶対に守ってください。守られない場合には、レポートが受理されなかったり、後にトラブルになったりすることがあります。

1. メールのタイトルに、担当教員の姓、受講者氏名と学籍番号を明記する。  
例) 加藤教員、外語太郎 (6713620)

2. 送信先アドレス

filmsrepresentation@yahoo.co.jp  
yujikato@tufs.ac.jp

必ず両方のアドレスにファイルを送信してください。3. ファイルが添付されているかどうか、かならず確認してください。人数が多い授業です。御協力を。

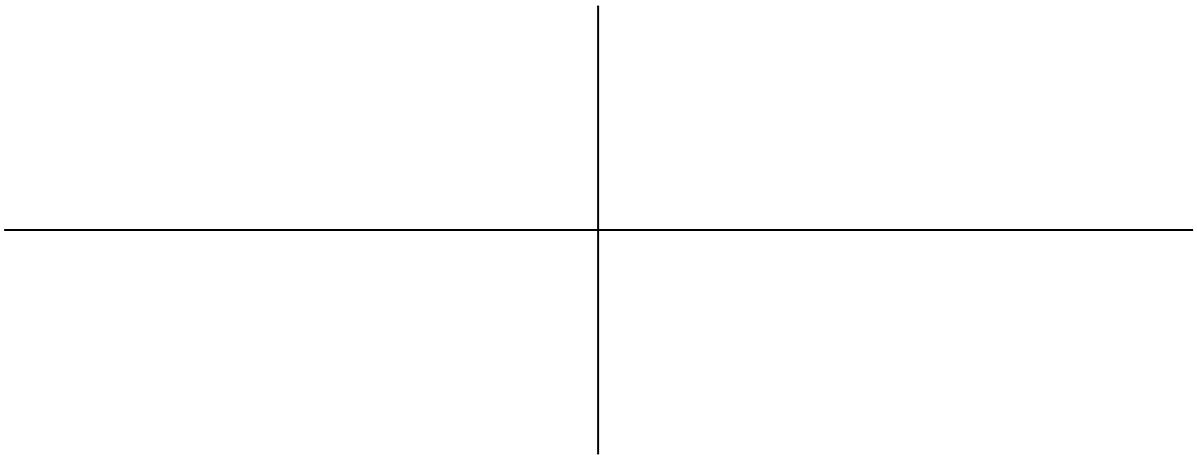
表象としての映画(インドネシア)

このワークシートは本日1月13日の授業終了時に提出してください。

氏名 \_\_\_\_\_ 専攻語 \_\_\_\_\_ 学生番号 \_\_\_\_\_

指示にしたがって下記の課題に答えてください。回答はこのワークシートに書き込んでください。

1. 「時」はなぜ破壊者として表象されるのか？
2. 人間はこのような「時」の「暴力」に対してどのような対抗手段を作り出してきたか？
3. インドネシアについてあなたが抱いている印象を最低5個以上書き出してください。
4. 指示にしたがって作業をしてください。



5. 課題は以上です。今日の講義についてのあなたの感想・コメント・質問を自由に記述してください。